

令和3年度

# 事業計画

一般社団法人 まちづくり伊達



## 令和3年度（第6期）

### 一般社団法人まちづくり伊達 事業計画(案)について

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

健幸に満ちた誇れる地域を目指し、活力と賑わいのある地域づくり、まちづくりのための事業を市民と行政、民間団体との連携の元を実施する。

新型コロナウイルス感染症防止対応や新しい生活様式の取り組みを行い事業を進める。

- 1 まちなか活性化推進事業
- 2 まちなか原っぱ推進事業
- 3 伊達駅なかプラザ管理運営事業
- 4 まちなか再生・活性化調査研究事業

#### 1 まちなか活性化推進事業

地域住民や商店街をはじめとした関係団体と誇れる地域創出のために、まちなかを活性化するための方策や事業等を検討し実施する。

##### (ア) 復興道路と新たなまちづくり事業

- ・復興道路の開通に伴う交通や経済の新しい流れに即したまちづくり事業を域内の各種団体と連携して実施する。

##### (イ) 商店街イベント事業

- ・イベントによる商店街への集客UPを図るため、商店街の行う各種イベントを支援実施する。  
また、中央商店会の既存事業や伊達マルシェ事業等も関係団体と連携し実施する。
- ・伊達町中央商店会や天王通り商店街、伊達地域の各個店が結び付く効果的なイベント事業を検討し実施する。
- ・商店街への集客アップに繋がるような集客環境整備の各種事業を支援する。

##### (ウ) 起業者や後継者の育成事業

- ・事業主や後継者、起業希望者向け研修会を開催し人材の育成を図る。
- ・商店街の店舗について、開店可能調査を進め新規就業、新規開店を目指す。
- ・市民が魅力を感じる商店街となるよう、チャレンジショップ等の開設を目指す

した調査検討をする。

(エ) 「まちの駅」運営事業（空き店舗活用事業）

- ・まちの駅において、市民が楽しみ、会話し、休憩できる場所、情報の発信や交流ができるような仕組みづくりを更に進める。

(オ) まちなかカフェ「ふらっと」の運営と事業者支援

- ・まちなかカフェ「ふらっと」で営業する起業希望者の支援を行う。  
(社団は場所や機材を貸し、経営は参加者の責任で行う。)
- ・地元の野菜や果物を利用するなどした民間レベルの運営を目指す。

(カ) 天王市事業

- ・ものづくりや地域の新鮮な野菜の販売などの「市」の開催を試行し、「天王市」を地域のブランドとしていく。

## 2 まちなか原っぱ推進事業

まちなかの賑わいを創出するため旧伊達公民館跡地に、地域住民が気軽に訪れ、買い物を楽しみ、商店街を回遊でき、多くの人が集える拠点施設ママノマの創設を目指すためのソフト事業の検討や組織作りを行う。

(1) 「ママノマ」運営準備事業

(ア) 「ママノマ」運営準備事業

- ・自走できるような施設経営について検討する。

(イ) 地域を繋げるソフト事業

- ・住民が気軽に寄れ、コミュニティは芽生え、住民交流が活発になるようなソフト事業を検討する。・令和3年度元伊達公民館敷地に建設予定の施設を、市民の新たな交流拠点として、市民がまん中の運営組織づくり、運営方法やソフト事業を検討する。
- ・市民交流拠点から多くの市民に繋がるソフト事業について検討する。
- ・子どもたちが地域を誇りと思えるよう、この街の歴史や文化を分かりやすく伝える事業等を関係団体と協議して行う。
- ・事業説明などにより、市民意向の把握や反映のための地域アプローチを深化させる。

(2) 「まちなか原っぱ広場」管理運営事業

- (ア) 芝生化された原っぱで子どもたちが伸び伸びと遊び、商店街と連携したイベント等に多く利用されるような事業を行う。

### 3 伊達駅なかプラザ管理運営事業

JR 伊達駅周辺改修後の伊達市の玄関口としての伊達駅を情報発信や観光案内、特産紹介スペース設置し、市民、来訪者の交流スペース機能を充実する。

#### (1) 伊達駅なかプラザ管理運営

- (ア) 地域情報発信、特産品紹介、交流スペース等を整備する。
- (イ) ボックス型ワークブースの管理を行う。

#### (2) 情報発信、特産品紹介、交流スペースを活用した事業を行う。

- (ア) 地域の様々な情報発信及び提供を行う
- (イ) 市内の観光や特産品の情報発信及び提供を行う。
- (ウ) 市外からの来訪者及び市民の交流を促進する。

### 4 まちなか再生・活性化調査研究業務

「伊達地域まちづくり基本計画」の基本構想・アクションプラン等により、伊達地域のまちなか再生、活性化に関するまちづくり事業を調査検討し実施する。

また、伊達市のまちづくり事業方針に沿う地域住民や地域関係機関等からの要望事業について、当社団の目的に沿う事業の事業化に向け調査検討する。

#### (1) 伊達地域のまちなか再生、活性化に関するまちづくり事業

##### (ア) 天王広場事業

- ・長岡天王祭の歴史・伝統の地域特性を備えたこの地域の、「まちなか原っぱ」、「天王通りの結束空地」、「福島信用金庫伊達支店」周辺の利用形態を考慮し、官民連携による準公共施設などの拠点施設などと併せ、地域のシンボリック「天王広場」の創設を目指す。

##### (イ) まちなか高齢者住宅事業

- ・歩いて買い物ができるような天王通り商店街を目指し、商店街周辺に官民連携のまちなか高齢者住宅の建設を目指す。

また、高齢化により買物が困難な者等への各種の高齢者サービスについても調査・検討する。

##### (ウ) 地域関係機関、行政からの要望事業の調査・検討・実施

- ・地域における地域づくり団体のNPO法人伊達西地区自治協議会と連携した地域づくり事業を検討し・実施する。

(エ) 健幸に満ちたまちづくり事業の推進

- ・市民ひとりひとりが健康で幸せな生活を送ることが地域社会全体を明るく暮らしやすくしていくものと考え、各種の健幸事業を実施する。

(2) 大型商業施設と地域との連携及び商店街のすみわけの検討

(ア) 大型店の地域貢献策や商店街との連携策の調査・検討

- ・堂の内地区の区画整理事業が認可され大型商業施設の建設が進むなか、隣接する商店街として、共存や個別化など様々な対応を調査検討する。
- ・大型商業施設の地域貢献策を引き出し、地域も共に繁栄できるような施策を調査検討する。
- ・地元の生産品などを販売できるような仕組み、組織化などを協議する一員となり、関係団体や関係機関、進出企業と協議し検討する